静物

2020年度　京都造形芸術大学　一般入学試験

学　　科	全学科	コ　ー　ス	全コース
試験科目名	鉛筆デッサン（静物）	試 験 時 間	10:00～13:00（3時間）

問題文は、2枚目以降に記載（ただし、試験開始の合図があるまで2枚目以降を見ないこと。）

注 意 事 項

■試験開始前の注意

1．試験開始の合図があるまで、この問題用紙の2枚目以降を見ないこと。また、解答用紙にも手を触れないこと。
2．受験票は、監督者に見えるよう机上札の横に置くこと。
　受験票を忘れた場合は受付で仮受験票の発行を受けること。
3．携行品(使用可能用具)を確認し、試験開始までに用意をすること。
4．用具の貸し出しは、一切いたしません。
5．携帯電話を使用することは、時計・アラーム等の用途を問わず禁止します。
　必ず電源を切り、かばんの中にしまってください。

■試験開始後の注意

1．試験開始後、問題用紙および解答用紙類の印刷不鮮明な箇所、落丁、乱丁、汚れ、不備などに気がついたら、手を挙げて監督者に知らせること。
2．試験開始後、解答用紙類の所定欄に必要事項を記入すること。
3．試験開始後は、試験終了時刻まで途中退室できません。（お手洗い等を除く）
4．質問がある場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。質問は、試験終了15分前まで受け付けます。それ以降は受け付けません。
5．試験中の飲食は、水分補給のみ認めます。水分補給用の飲み物はペットボトルなどキャップのついたもののみ可とし、足元に置くこと。
6．試験中にお手洗いを希望する場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
　その際は、他の受験生の受験を阻害しないように注意すること。

■試験終了時の注意

1．試験終了後は、問題用紙のみ持ち帰ってかまいません。
　解答用紙を提出せずに持ち帰った場合は、試験放棄とみなします。
2．試験終了後は、受験票その他の忘れ物に注意すること。

用　　紙

（問題用紙）　本冊子（表紙を含む全2枚）
（解答用紙）　B3画用紙×1枚
（下描用紙）　A3白紙×1枚
（下敷用紙）　B2ケント紙×1枚

携　行　品
(使用可能用具)

鉛筆、消しゴム(ねり消しを含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ(袋から出して使用)

静物

学　　科	全学科	コ　ー　ス	全コース
試験科目名	鉛筆デッサン（静物）	試 験 時 間	10:00～13:00（3 時間）
問　　題	下記のモチーフを、机上に配置して鉛筆デッサンしなさい。		
モチーフ	紙コップ　　3 個 サツマイモ　1 個		
試験内容に関する注意事項	・解答用紙記入番号、試験科目名、氏名を解答用紙裏面の所定欄に記入すること。 ・解答用紙は縦、横どちらの向きに使用してもよい。 ・A3 白紙は、下描き用として使用すること。 ・B2 ケント紙は、モチーフの下敷き用として使用すること。 (会場によって、机の天板の材質、色が異なるので、白紙の B2 ケント紙を机上に置くことで条件を統一するため。) ・与えられたモチーフはすべて描くこと。 ・紙コップは、重ねたり、手で破ったり、つぶすことなどは可とする。 <u>以下の行為は不可とする。</u> ・モチーフを切り離すこと。 ・カッターナイフなどの携行品を用いて、モチーフを変形・加工すること。		